

情報誌

つながる、見つける



情報誌

つながる、見つける



CONTENTS

セレノグラフィカ インタビュー

「人間が健やかに生きぬくために、一番大事な営みはきっと残る」

扉のむこうがわ「0才からの親子で楽しむクラシックコンサート」

云云かんぬん — 北九州芸術劇場編

ピックアップ! STAGE&MUSIC

表と裏のあいだに。

楽器を奏でる真剣なまなざしと、普段の子どものらしい笑顔のギャップが印象的なのは、北九州市ジュニアオーケストラに所属する小学4年生の子どもたち。40周年を迎える歴史あるジュニオケだ。今は小学4年生から高校生までの約70名が在籍。オーケストラと聞くと経験者しか入れないイメージがあるかもしれない。でも実は未経験者も大歓迎で、実際に団に入ってから初めてその楽器に触れるという子どもたちも多く参加している。学校も学年も違う仲間同士が、さまざまな経験を経て共に過ごす時間は、成長著しい子どもにとってかけがえのない宝物になるはず。人生の傍に音楽があれば、子どもたちの未来を明るく照らしてくれるかもしれない。

小さな一歩が、大きな一歩に



vol.70 2021.03

音楽でこのまちの未来にたねをまく

vol.70 2021.03



# 人間が健やかに生きぬくために、 一番大事な営みはきっと残る。



人と人が出会い、触れ合うことが極端に制限されるなか、縮こまった背筋に酸素を取り込んでみて、と教えてくれたのは、ダンスカンパニー・セレノグラフィカさんのTwitterだった。繊細で雄弁な身体を扱う芸術の担い手であるお二人にとって、世界は今、どのように見えているのだろうか―。  
取材・文／重岡美千代

©Ai Hirano

一さまざまな活動の中で、どんなことを大事にされていますか？

**隅地** 子どもたちとの活動では、世話を焼きすぎず、焼かなさすぎず、適当な距離感を保つことに気を付けています。何かこちらの思い通りにいかないことがあっても、「今日は機嫌が悪いか？」「お腹でもすいてるのかな？」くらいで放っておくこと。うまくいかないことは全部リードする自分の責任だと思ってがんばりすぎると、そこに余計な力が働かし、お互いといい影響はないものだと言ってきたりしてきました。

**阿比留** ワークショップでは、毎回いろんな印象深いことが起こります。北九州で2013年から継続してきた「レインボードロップス(※1)」もその一つ。障害のあるなしに関わらず、ダンスを通じて自分をそのままに表現できる「場づくり」ができたことは、とても貴重な経験でした。僕はいつも、誰もがみんな身体を持って生まれていることを実感するきっかけに、ダンスがなればと思っています。何

でも便利になってデジタル化していく今の時代、効率が悪くアナログな身体はどうしてもなおざりにされやすい。でも、自分の身体を労ったり大事にしようと思えば、おのずと他者の身体にも想像力が働きます。自分が痛いことは相手も痛い。大事



■北九州芸術劇場レインボードロップス ダンスワークショップ

にしているつもりで、大事にしていなかったりする自分や他者の身体を、少しでも意識してもらえたらと思います。

**隅地** アウトリーチの現場では、普段は引っ込み思案な子が、誰もがハッとするような素敵な動きを

してくれることもあります。そんな風にいつものクラスの景色が、ダンスを通じて変わる瞬間をその場のみんなと共有できたら幸せですね。ダンスは具体的な「モノ」が残る芸術ではなく、感覚の体験です。だからこそ、子どもたちが一瞬にして自分で成長を引き寄せる可能性もあります。なので私たちは、「これをすれば成長できるよ」という導き手ではなく、ただ「思いがけないことをする大人」として、子どもたちと出会っていきたくて願っています。

—お二人にとってダンスとは

**阿比留** 見たことのない景色に触れられるもの。人の身体が動くということは、それだけで美しいし、おもしろい。なぜあの人の背中を物悲しく感じるんだろう。なぜあの人が胸をはっている姿を羨ましく思うんだろう。人間は、他者の身体を見た時にいろんな表情に気づき、何かを共感するんです。私たちが認識している以上に、身体と心はつな

がっています。だからダンスのような身体表現では、言葉がなくても何かを伝えていける。今、仕事でも何でもリモートが増えていますが、リモートになると身体が表情が一気に死ぬように感じています。画面の向こう側からでは伝わらないものが、確かにある。ダンスはやっぱりリアルに出会って、見合ったり一緒に踊ったりすることが必要なんだと改めて思っているところです。

**隅地** 踊るといことは、視覚や言語や思考といった情報から少し離れた感覚平野のようなところに、自分の身体を立ててやる時間だという気がしています。「踊らなければ」「こうあらねば」という固執から少し遠いところで、「思わず」あるいは「思いがけず」、気付いた時に後から突っ込んでいるもの、のような。ふいに出てきた動きや、気付いたらそうになっていた瞬間を紡いでいくんですが、掴んだと思えばどこかへすり抜け、すり抜けたと思えばまた手の中に落ちてくる。風みたいに。以前は、ダンスは身体で語るのだと思っていましたが、この頃は「身体で歌う」という表現が近いと感じています。

—コロナ以降で変わったことはありますか？

**阿比留** 最近なんですけど、以前の生活に戻すというより、もともと人間が大事にしていた営みをもう一度見つめ直して、大切なものを再構築する機会を与えられているのでは、と考えるようになりました。「人間として健やかに生きていくためには、何が一番必要なのか？」—人と人が直接会っ



■上田市交流文化芸術センター「芸術家ふれあい事業」より

て、会話をし、笑ったり、食べたり、時には一緒に踊ったり。人間にとって絶対に必要なものならば、手法は変わっても失われず残っていくんじゃないかと。再開したワークショップでは感染対策にも配慮しながら、この時間だけでもコロナのことをちょっと脇に置いて、身体を通じたコミュニケーションを楽しめる場にしたいと思っています。

**隅地** ほんとにそう思いますね。それと、触れるという行為には本当にたくさんの情報が詰まっています。特に子どものワークでは、何気なく触られるだけで、その子の持っているいろんなものが身体を通して伝わってくるんです。今は接触は避けなければならないけれど、「触れ合えた」

# Selenographica



©Ai Hirano

という感覚が持てる瞬間を作りたいね、と話合っています。私たちの定番メニューに、直接身体に触れた掌から始まる「触って抜けて」というものがあるんですが、最近これを「寸止め」の手法で再開してみました。身体の近くに手を差し伸べて、触れそうで触れないところで止める。そうすることで身体にも何か新たな感覚が起こるといふ発見もありました。

**阿比留** そうそう。「触れたらダメだからこうする」というのではなく、ちょっとやり方を変えれば、触れていなくても相手を感じられる方法がある。そしてこれからも、「こういうのっておもしろくない？」「身体ってこんな魅力もあるんだ」「身体ってほんまに大事にせなあかんよね」ということを、アウトリーチや作品づくりを通して伝えていきたいですね。

**隅地** 最近、踊りでも音楽でも何でも、「こうじゃないとダメ」というこだわりがほどけて、いい感じに弛んできました。こだわって、すごくいいことでもあるんですが、同時に身体にもこわばりを生みますよね。立ち位置が止まったまま、というか。それが年を重ねて来たこともあって、弛みを生む、というのはそれほどマイナスじゃないと思うようにもなりました。実は私の父は小さな写真店を営みながら、死ぬまで自分はカメラマンだと思ってやりぬいた人で、小学生の頃からよく「お前の目の高さから撮るな！座るか、高い所に登るかして、視点を変えて見る」と怒られていたんです。ダンスも同じで、視点によってそこから見える景色がガラッと変わる—父が手渡してくれたものに今になってハッとさせられています。そんなことがいつか子どもたちにも起こったら、それは本当に稀有でありたいことだと思っています。



北九州芸術劇場レインボードロップス公演「こんなにも、家族」©重松美佐

※1…北九州芸術劇場と北九州市身体障害者福祉協会アートセンターのコラボで継続するダンスプロジェクト。「障害のある人もない人も一緒にダンスを楽しむこと」をコンセプトに、それぞれの個性や可能性を発揮できる作品づくりを目指している。

セレノグラフィカ ダンス公演  
「無言歌～カラダとウタウ～」  
6/26(土)14:00、27(日)14:00  
※公演詳細はSTAGE参照

## PROFILE

### セレノグラフィカ

すみじ まほ あびるしゅういち  
隅地 美歩・阿比留 修一

1997年に設立。関西を拠点に国内外、屋内外を問わず幅広く活動を展開するダンスカンパニー。多様な解釈を誘発する不思議で愉快な作風と、緻密な身体操作が持ち味。隅地美歩 (TOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD 2005「次代を担う振付家賞」[グランプリ]受賞) は「踊るぬいぐるみ」、阿比留修一 (平成8年度大阪府芸術劇場奨励新人認定) は「かかとの無い男」とあだ名され、ヨーロッパ、韓国、オーストラリアなど国外でも作品を発表。近年は公演、ワークショップを含め、あらゆる世代の人たちにダンスを届けるべく全国各地へ遠征を重ね、500を超える教育機関へのアウトリーチも行い「身体と心に届くダンス」を生み出す日々を送る。(一財)地域創造「公共ホール現代ダンス活性化支援事業」登録アーティスト。子どもたちには「まほさん、あびちゃん」として人気。



# U nnun 云云かんぬん KanNun

劇場Twitterとの連動企画でお届けする疑問?を深堀り&気付きで  
ビックリ! 云云かんぬん北九州芸術劇場ver. 劇場的Vlogの  
クマくんが劇場のいろんなトリビアを探して回ります!

云云かんぬん関連動画 [1:] 1~4は  
劇場ツイッターにて3月上旬より  
順次公開予定!



クマくん



## 『緞帳搬入の謎』

大ホールの緞帳、大きさはテニスダブルスのコートより広いのです!その巨大で重い緞帳をどうやってホール内に運んだのか...?動画にて再現!?乞うご期待!



## 『女優ライト』

顔を通常よりも明るく照らします。メイクしやすいように、またお客様からどう見えているのか、の参考になるよう配置されています。楽屋の様子を動画にてご紹介!

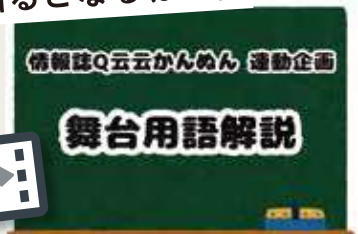


## 『スカーフの謎』

主催公演時に会場でご案内しているスタッフが着けているスカーフ、実はいつも一緒じゃないんです。謎の解明は動画をcheck!



## 『知るとなるほど』



かみてしても  
上手下手ってどっちがどっち??等、聞いたことはあってもちゃんとは知らない専門用語。動画で解説しています!!



劇場YouTubeでは、アーティストからのコメントなどに加え、2年目の職員目線で劇場のいろいろな側面をお届けする劇場的Vlogや、お子様も楽しめる劇場紹介動画、舞台機構の仕掛けに迫る動画など、様々なコンテンツを配信中です!





扉のむこうがわ

## 「0才からの親子で楽しむ クラシックコンサート」

2020/12/5

音楽は自由に楽しむものと、  
子どもたちから教えてもらった

午前10時30分。北九州市が誇る音楽ホール「響ホール」の扉が開いた。会場に入っていくのは、ベビーカーを押し、赤ちゃんを抱っこするパパやママ、手を引かれてちょこちょこ歩く子どもたちだ。ちょっとおめかしした子どもたちは、ホワイエに飾られたクリスマスツリーの前に立ち、すまし顔でポーズを決める。入口付近には座高の低さを補うチャイルドクッションが大量に用意されており、子どもたちはそのクッションを両手で抱えホールに入っていく。ホールの雰囲気緊張して開演を待つも、少しずつ慣れてきておしゃべりを始めてしまう。けれど、1曲目の「乾杯の歌」の音色が鳴り響いた瞬間、会場内のざわめきはピタリとやみ、子どもたちの目はステージに釘付けだ。

静かな曲、楽しい曲。子どもたちは手拍子をしたり、リズムに合わせて体を揺らしたり、はたまた気持ちよくなってすやすや眠ったり。「音楽の楽しみ方は自由なんだよ」。そんなことを改めて子どもたちに教えてもらった気がした。

そして、子どもたちと一緒に心から楽しんでいたのは、パパやママだった。子育てに仕事にと多忙を極める中、休日の午前中、一流の演奏家が奏でる音楽を聴き、豊かなひとときを過ごす。そんな贅沢さを噛みしめられるのも、実はこのコンサートの醍醐味なのかもしれない。



今回で4回目を迎えた小さなお子様を対象としたコンサート。おむつ替えスペースや授乳室が用意されるなど、細やかな配慮もされており、毎年多くの親子連れが訪れる人気の企画だ。ピアノ・中川賢一、ソプラノ・鷗木絵里、チューバ・喜名雅の3名が、音楽に乗せた絵本読み聞かせやクリスマスメドレーを披露した。

文／寺脇 あゆ子  
写真／田中紀彦 (Studio Red Star)、H.Fujita (LightStage)  
「だるまさんが」作：かがくいひろし 出版社：ブロンズ新社



# STAGE

北九州芸術劇場

その他の  
ラインナップ

scan here →



# MUSIC

北州市立響ホール

その他の  
ラインナップ

scan here →



イデビアン・クルー新作公演

発売中

## 「義務」

日本屈指の  
ダンスカンパニー  
待望の新作公演



© 青木司「肩書ジャンクション」(2017年@東京芸術劇場シアターイースト)

### DATA

●日程 4/9(金)19:00 ●会場  
中劇場 ●振付・演出 井手茂太  
●出演 斉藤美音子、依田朋子、  
宮下今日子、井手茂太 ほか  
●料金 一般¥4000、ユース(24  
歳以下)¥2500、高校生(的)チ  
ケット¥1500

東アジア文化都市北九州2020▶21 連携事業

3/25(木) 一般発売

## JAZZと二胡でつなぐ東アジア

北九州と上海  
かつて石炭がつかない二都の  
奏でるハーモニー



ウエイウエイ・ウー

鎌倉規匠

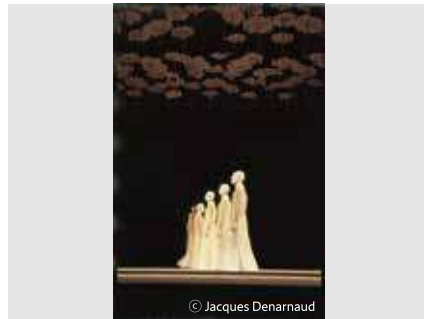
### DATA

●日程 5/30(日)15:00 ●会場  
響ホール ●出演 ウエイウエイ・  
ウー(二胡)、鎌倉規匠(ドラム)、  
丹羽肇(ベース)、森丘ヒロキ(ピ  
アノ) ●曲目 JIN-仁-Main Title、  
上海セレナーデ、Spain、Moanin'  
ほか ●料金 一般¥2000、25歳  
以下¥1000

4/4(日) 一般発売

## 山海塾「かがみの隠喩の彼方へーかげみ」 リ・クリエーション

初演から21年の時を経て  
再創作される透徹した美



© Jacques Denarnaud

### DATA

●日程 5/16(日)14:00 ●会場  
中劇場 ●演出・振付・デザイン  
天児牛大 ●音楽 加古隆、吉川洋  
一郎 ●演出助手 蟬丸 ●舞踏手  
竹内晶、市原昭仁、松岡大、石井  
則仁、百木俊介、若本大紀、高瀬  
誠 ●料金 一般¥4500、ユース  
(24歳以下) ¥2500、高校生(的)  
チケット¥1500

東アジア文化都市北九州2020▶21 連携事業

4/22(木) 一般発売

## 響ホールフェスティバル2021

コンサートデビューに♪  
サーカス×和楽器に、  
お話し付きプログラムも



### DATA

●日程 ①6/12(土)14:00、②  
6/13(日)14:00 ●会場 響ホール  
●出演 響ホール室内合奏団 ほか  
●料金 各回おとな¥2000、こども  
(①3歳~小学生、②0歳~小学  
生)¥1000、親子ペア券(おとな  
1+こども1)¥2500

セレノグラフィカ ダンス公演

5/9(日) 一般発売

## 「無言歌~カラダとウタウ~」

緻密な身体操作によって  
心と身体に届けるダンス



© 武井琴

### DATA

●日程 6/26(土)14:00、27(日)  
14:00 ●会場 小劇場 ●振付・  
構成 隅地菜歩 ●演出・出演 セ  
レノグラフィカ(隅地菜歩、阿比  
留修一) ●料金 一般¥2500、  
高校生(的)チケット¥1000、子  
ども(小~中学生)¥1000、割引  
(障害のある方及びその介助者  
1名)¥1000

1 ONE COIN!  
500

## 響ホールワンコイン コンサート

平日お昼の45分間、ワンコイン500円で  
クラシック音楽をカジュアルに楽しもう♪

発売中

vol.25 酒井有彩[ピアノ]

●日程 5/20(木)11:45

5/13(木) 一般発売

vol.26 田北りえ[ソプラノ]  
& 又吉秀和[バリトン]

●日程 8/5(木)11:45

●会場 響ホール ●料金 ¥500

※掲載情報は2/16(火)現在の情報です。※公演日程など変更になる場合があります。  
※公演に関する詳細や各種チケットの購入条件などにつきましてはHPをご覧ください。



# ふらここから

575で感じる季節のいろどり

俳句=村田もも子 イラスト=刈屋さちよ

花紙の花  
花となりゆく春一日



卒園式や入学式の飾り付けによく使われる花紙。白・ピンク・水色などの淡く頼りやかな薄紙が、手のなかで徐々にふくらみ花のかたちへ成ってゆく様は不思議で見ているなかに、新しい扉をひらく子どもたちのための祝いの花です。

## PROFILE

村田もも子 / 古本や檸檬店主。檸檬句会運営。マスクで眼鏡を隠している人を見ると微笑ましく「ふふっ」となります。自分の眼鏡が曇っていてもなりません。

刈屋さちよ / イラストレーター。本を仕事場に移動させているのですが、我ながら本がありすぎてうんざりしながらも本の中身を見ては良い本ばかりでニヘラニヘラもしています。

## INFORMATION 公演チケット取扱

- ① オンラインチケット
- ② 電話(主催事業のみ)
- ③ 窓口



<https://www.e-get.jp/kimfes/pt/>

北九州芸術劇場  
TEL 093-562-8435  
(10:00~18:00 / 土日祝除く)

響ホール音楽事業課  
TEL 093-663-6661  
(10:00~18:00 / 土日祝除く)

北九州芸術劇場プレイガイド  
(リバーウォーク北九州5F Q-station内)  
(平日 11:00~18:00、土日祝 10:00~18:00)

響ホール事務局  
(9:00~18:00)

## 北九州芸術劇場

KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER



## YouTube



## 北九州市立 響ホール

HIBIKI HALL

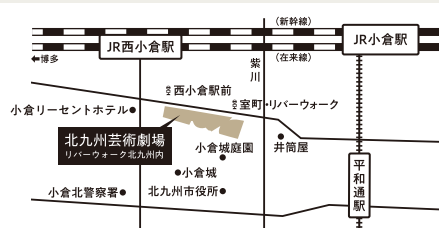
## 北九州国際音楽祭



## 北九州芸術劇場

KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

〒803-0812 北九州市小倉北区室町1丁目1-11  
リバーウォーク北九州内  
TEL 093-562-2655 (10:00~18:00)



## 北九州市立 響ホール

HIBIKI HALL

〒805-0062 北九州市八幡東区平野1丁目1-1  
国際村交流センター内  
TEL 093-662-4010 (9:00~18:00)

